

大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」指定管理者

特定非営利活動法人 **男女共同参画おおた**

# NPO ニュース **ごぶさたです!**



▲「40代からの健康美人セミナー」第1回にて



▲まちの講座づくり最終回「模擬講座発表会」にて

## ❖ 新宿区から事業を受託 ❖

2008年7月、東京都新宿区地域文化部生涯学習コミュニティ課から事業運営の依頼がありました。内容は、①行列のできる講座の作り方を実施、②受講者の中から企画員を募集、③企画、チラシの作り方を学ぶ、④実際に講座の企画、運営を行なう、という一連の講座づくり。

これは『地域人材塾「新宿力」パワーアップ講座』といって新宿区で活躍する人材を発掘するための講座。定員オーバーのなか選ばれた受講者は夏の暑さもなんのその、私たちNPOは理事長を中心に、若手のメンバーが毎回講座づくりに参加。「まちの講座づくりチャレンジセミナー」「40代からの健康美人セミナー」の2コースの講座をつくり、これも応募者定員オーバーの中、大いに盛り上がりました。

## ☺ もっと区民に愛される「エセナおおた」に ☺

2008年10月5日明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科の北大路先生よりシンポジウムのパネラーとして理事長に参加依頼がありました。テーマは「指定管理者による品質マネジメント」。

指定管理者として成功している事例発表として「エセナおおた」も呼ばれました。

利用者拡大、講座の受講者増、利用者の評価アップ、コスト削減など成功事例として発表はしたものの、成功の鍵は職員のモチベーションのみ。蓄積された知識と経験からなる専門性を持つ私たちNPOの労働生産性が

正当に評価されているとは言い難い現状があるなか、大田区は、指定管理者制度は個別のセンター条例に含まれているだけで、区としてのビジョンや基本方針が示されておらず、コスト削減が目的になっていると言われても過言ではありません。

2009年度に向かって、大田区が私たち指定管理者に何を期待するのか、課題が何であるのかなど、常日頃から話し合い、もっともっと区民に愛される「エセナおおた」にし、そのうえ「もっとステキなまち、大田区」にしていきたいと思っています。



▲事例発表する牟田静香理事長

## ◆ 中・高生の職場体験(ジョブシャドウ)実施 ◆



▲かわいい司会で講師もニコニコ!



▲チラシ発送のお手伝い

2007年から「エセナおおた」は高校生の職場体験の受け入れ先になっています。

2年目の2008年11月に神奈川県鶴見総合高校から女子生徒2名が、また、11月下旬には4日間、大田区立大森第二中学校の男子生徒1名が職場体験に来られました。

ジョブシャドウとは文字通り職員に影のようについてまわり、仕事を体験することです。

「男女共同参画」を学び、1階の総合受付、講座の受付や司会進行、チラシ発送、喫茶の手伝い、「ぴよたまクラブ」という乳幼児とママのための広場事業にも参加。「エセナおおた」にはさわやかで新鮮な風が吹きあれました!

後日談ですが、14歳という最年少の男性ボランティアスタッフが誕生しました。

<編集: 青木千恵>

### カフェおひさま



毎週月曜から金曜日 AM11:30~PM17:00 までエセナおおた1階で開いています。

### PC講習



適宜開催しています。

### ガーゼピロー



毎週月曜日開催しています。事前予約制です。

### 働く女性のための相談

職場での悩みを解決するために毎週水曜日 18:00~21:00 に行なっています。

### 働きたい女性のための相談

毎週木曜日 13:00~16:00、月1回第3木曜日 18:00~21:00 に行なっています。